



令和3年度がスタートしました

新任式 4月6日（火）

今年度、次の12名が新たに、チーム角中に仲間入りしました。新任式では、生徒会副会長のT.Mさんから、心のこもった歓迎の言葉をいただき、新任者一同、感激しました。重責を肝に銘じながら、新風を吹き込めるよう頑張らせていただきます。

- 三浦政喜 校長 [仙北市教育委員会]
保健体育 / 仙北市
- M.M 先生 [西明寺中学校]
理科 / 仙北市
- S.A 先生 [西仙北中学校]
数学 / 大仙市
- S.J 先生 [大曲中学校]
社会 / 美郷町
- S.O 先生 [神代中学校]
英語 / 大仙市
- K.D 先生 [協和中学校]
理科 / 大仙市
- F.Y 先生 [男鹿南中学校]
英語 / 仙北市
- I.Y 先生 [大仙市子育て支援センター]
国語 / 大仙市
- S.H 先生 [千葉県立船橋高校]
保健体育 / 大仙市
- M.Y 先生 [仙北中学校]
社会 / 仙北市
- M.W 先生 [西明寺中学校]
ALT / 仙北市
- T.K 技術主任 [仙北市角館市民センター]
仙北市
* [] 内は前任校等

始業式 4月6日（火）

新任式に引き続き、令和3年度前学期始業式を開催しました。生徒会副会長のF.Aさんが、全校生徒を代表し、誓いの言葉を述べてくれました。最上級生として角中を引っ張っていこうという覚悟、部活動に懸ける意気込みや、進路実現に対する思いを熱く同期生に語りかけるとともに、後輩ができる2年生にも、新入生の手本となる行動をし、一緒に優しく導いていこうと、呼びかけてくれました。発表の内容はもちろん、堂々とした姿に最上級生の頼もしさを感じました。

年度初めにあたり、私（校長）からは、次の3つのことを生徒にお願いしました。

- ①「何よりも命を守ることを最優先させてほしい」ということ
 - ・命だけは、「やり直し」や「リセット」がきかない。
 - ・自分の命、仲間や周りの人の命を守ることが最優先。
- ②「なりたい自分を一生懸命探し、たくさん見付けてほしい」ということ（言い換えると「自分のよさや、可能性にたくさん気づいてほしい」ということ）
 - ・今は難しくても、なりたい自分をいつかは現実のものとするために、日々たくさんの経験と記憶を積み重ねてほしい。
- ③ここで生活する生徒、職員、誰一人取り残すことなく「角中で良かった」が実感できる学校づくりに、力を貸してほしいということ
 - ・その結果として、保護者や家族からは「角中に入れて良かった」、地域の方々からは「角中があって良かった」と感じてもらえる学校でありたい。

入学式 4月7日（水）

新型コロナウイルス感染予防対策のため、来賓の方々には招待できませんでしたが、保護者の方々のご臨席を賜り、第39期生103名の入学式を無事に挙行することができました。ご出席いただいた保護者のみなさまの、感染予防対策に対するご理解とご協力に感謝申し上げます。

期待と希望に胸を膨らませながらも、少し緊張気味の新入生でしたが、5日（月）の1日入学で確認したことを、しっかりとやり遂げることができました。校長式辞では、始業式で2年生、3年生にお願いしたことを、新入生にも伝えました。生徒会長のT.Sさんの歓迎の言葉は、一抹の不安を抱えた新入生に安心感を与えてくれたように思います。その後、新入生を代表し、K.Mさんが、勉強、部活動、仲間との協力の3つを頑張りたいと、力強く誓いを述べてくれました。

新入生を迎え、いよいよ本格的に、令和3年度の「チーム角中」の歩みがスタートしました。